201805 新庁舎建設促進特別委員会　資料 1

# 基本設計等の進捗状況について

## 1. 基本設計

・基本設計の増額に伴う設計変更の手続きは終了(4/12)。

・基本設計案については、5 月末完了を目標として、久米設計が作成中。

併せて、市民活用ゾーンを除く執務室内に必要な備品等について各課に調査中。

今後の予定としては、基本設計案完了後、アドバイザー(4 名)から意見を徴収(5 月 15 日～16 日予定)し、整理した後、概算事業費と合わせて、市長、副市長に報告、決裁を予定。

決裁後、6 月の特別委員会に最終報告する予定。

## 2. 本庁舎他の解体について

・現在、別館、自転車置き場、別館倉庫については解体済み。文化財調査を実施中。調査の工期は 4～9 月までの約 6 カ月程度とされている。

新庁舎の着工を許認可取得後、円滑かつ効率的に実施するため、南側の外構の撤去を本庁舎の解体と合わせて行うことが望ましいことから、敷地内に設置してある民間からの記念碑などの移設も合わせて実施する方向で設計事務所と調整中。

解体の工期としては、文化財調査者に対する安全性への配慮の問題、解体業組合からの事前の聞き取りから約 9～10 ヶ月は必要とのことから、文化財調査終了予定の 9 月議会承認後 10 月位からの着手となる見込みであり、完了は H31 年 6 月頃となる予定。

なお、敷地内の記念碑、施設については、財政課と協力し、所有者等に対し残存の意向について調査済み。(別紙リスト)